第3号様式(第6条第1項関係)

市長	副市長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員
付議	• 報告部課					

令和3年3月11日

会議結果報告書(行政経営戦略会議)

1 日時及び場所

令和3年3月11日(木)午前9時30分~ 本庁舎4階中委員会室

2 出席者

健康課 佐藤課長、竹内副主幹、渡邉主任看護師、戸田主任保健師

3 件名

|集団健(検)診における新型コロナウイルス感染症予防対策について

- 4 会議結果
 - 案のとおり決定する。
 - □ 一部修正の上、決定する。
 - □ 継続して検討する。
 - □ 案を否決する。
 - □ 報告を了承する。
- 5 会議内容
- 予約制導入の必要性は。
- →受診日によっては受診者が多く待合室でも密集する状況がある。予約制により受診者 数を管理することが可能となる。
- ・予約制は他の自治体も委託して実施しているのか。
- →委託して実施する自治体が多い。
- ・感染症予防対策としてコールセンターを設置する意味は。
- →コールセンターは予約システムでの予約が困難な市民に対し、入力代行業務を委託するもの。感染症予防対策として予約制を導入するのが目的であり、その手段としてコールセンターを設置する。
- ・予約制は令和3年度に限り実施するのか。令和4年度以降も実施するのか。
- →令和3年度の状況を見て検討したい。

付議書(行政経営戦略会議)

部課名 <mark>健康子ども部健康課</mark>

件 名	集団健(検)診における新型コロナウイルス感染症予防対策について							
1814年 - 美田 高足	これまで白井市では胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がんのがん検診、特定健診及び後期高齢者健診を、保健福祉センター及び各センターにおいて集団健(検)診として実施しているが、令和2年度は一部のがん検診を除き、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、個別健(検)診のみで実施をした。受診者数については、集団健(検)診の未実施や感染の不安から受診を見送る市民も多く、例年より減少となった。対がん協会が全国の支部で実施した調査においても、3割以上の受診者数の減少を見込んだ都道府県が7割を占め全国的にも同様の傾向となっている。しかし受診時期を遅らせる事は、生活習慣病やがんが進行した状態での発見となり早期発見・早期治療という健(検)診本来の目的が十分に果たせない。このことから、コールセンターを設置し予約制として集団健(検)診を再開する等、新型コロナウイルス感染症予防対策を十分に行い、市民が安心して受診できるよう対応が必要である。							
付議事案	市民が安心して受診できるように新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた健 (検)診を行い、生活習慣病やがんの早期発見・早期治療を図る。							
	対応 方策 新型コロナウイルス感染症予防対策として次の対応をする ・健(検)診会場内の密集を避けるため、受診日や受付時間等の予約とする予約制を導入。 ・受診者の感染リスクを回避するため、体表面温度測定カメラの購入。 ・その他感染リスク回避策として、受診者の体調確認、健(検)診機器のアルコール清拭やスタッフの体調管理等を実施。							
論点(決定を 要する事項)	集団健(検)診における新型コロナウイルス感染症の予防対策について							
部内会議や 関係課等との 調整結果(主 な意見・懸案 事項)								
	R3. 3月 集団健(検)診委託業者と契約 R3. 4~5月 予約システム及びコールセンターと契約 R3. 7月 集団健(検)診予約開始 R3. 8月 集団健(検)診開始							
スケジュール	項目	有無	方法(時期)		項目	有無	方法(時期)	
ハソノユール	条例規則	無			報道発表	無		
	議会説明	有	議員全員協議会(R3	.3月)	広報∙HP等	有	HP	
	市民参加	無						
	付議書公表	□ 公	開□非公開□部	分非	■時限非	(<mark>議員全員協議会</mark> まで)	
	関係法令等 がん対策基本法、健康増進法、国民健康保険法、高齢者の医療の確保 関する法律						高齢者の医療の確保に	
参考情報	関係課 保険年金課							
							11,990 千円)	
	カテゴリー	年代	成人 場所	市内	全域 目的	健康	·福祉 手段 その他	

健(検)診の実施について

1. 受診者数の推移

	Н30	Н31	R 2	H31との比較(前比)	
胃がん検診 (集団)	3, 535	3, 288	2, 039	▲ 1, 249 (62%)	
大腸がん検診(集団)	5, 883	5, 842	3, 956	▲ 1,886 (67.7%)	
肺がん検診(集団)	7, 097	6, 623	4, 247	▲ 2,376 (64%)	
乳がん検診(集団)	1, 283	1, 164	中止	▲889 (57%)	
乳がん検診(個別)	973	893	1, 168		
子宮頸がん検診(集団)	943	903	中止	▲919 (46.3%)	
子宮頸がん検診(個別)	834	809	793		
特定健診(集団)	4, 399	3, 787	中止	▲ 2,524 (37.5%)	
特定健診(個別)	—	245	1, 509		
後期高齢者健診 (集団)	1,878	1,866	中止	▲ 1,017 (49%)	
後期高齢者健診(個別)	<u>—</u>	146	995	▲ 1,017 (4970)	

- 2. 令和3年度の集団健(検)診実施方法と受診見込み数
 - ①胃がん検診:予約制 (大腸がん検診と同時実施)22日間実施で3,410人
 - ②大腸がん検診:予約不要(胃がん検診と同時実施)22日間実施で6,960人
 - ③肺がん検診:予約不要(特定健診・後期高齢者健診と同時実施)30日間実施で7,500人
 - ④乳がん検診:予約制(子宮頸がんと同時実施)14日間実施で1,800人
 - ⑤子宮頸がん検診:予約制(乳がんと同時実施)12日間実施で1,400人
 - ⑥特定健診:予約制(肺がん・後期高齢者健診と同時実施)30日間実施で2,640人
 - ⑦後期高齢者健診: 予約制 (肺がん・後期高齢者健診と同時実施)。30 日間実施で 1,320 人
- 3. 他市の状況 集団健(検)診において予約制を取り入れ実施する自治体が多い。

印西市:がん検診、特定健診等を予約制(HP上未公開)。

四街道市:大腸がん検診以外完全予約制。

佐倉市:大腸がん検診以外完全予約制。

鎌ヶ谷市:集団検診は完全予約制。

我孫子市:大腸がん検診以外のがん検診は完全予約制。

4. 事業費

- 4 款 1 項 2 目 10 事業 新型コロナウイルス感染症対策に係る市民等支援に要する経費 総事業費 11,990,000 円
 - ・委託料 9.647 千円 (予約対応用システム改修費及びコールセンター委託費)
 - ・使用料 1,573 千円 (予約サービスシステム使用料)
 - ・備品 770 千円 (顔認証システムによる非接触型体温測定器)

財源:新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金